

再評価結果（平成21年度事業継続箇所）

担当課：道路局 国道・防災課

担当課長名：深澤 淳志

事業名	一般国道53号 <small>おかやまきた</small> 岡山北バイパス		事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中国地方整備局
起終点	自： <small>おかやま</small> 岡山県岡山市津島 <small>おかやま</small> 岡山県岡山市御津中山 至： <small>おかやま</small> 岡山県岡山市御津中山				延長	10.5km
事業概要	一般国道53号は、岡山市から鳥取市に至る延長約150kmの主要幹線道路である。 岡山北バイパスは、岡山市中心部と山陽自動車道岡山I.C.及び岡山空港を結ぶアクセス道路として機能するとともに、地域高規格道路「空港津山道路」の一部を構成する延長10.5kmの道路である。					
S49年度事業化	S33、S50、H元年度都市計画決定	S55年度用地着手	S61年度工事着手			
全体事業費	約590億円		事業進捗率	80%	供用済延長	8.7km
計画交通量	22,500 ~ 50,500 台/日					
費用対効果分析結果	B/C (事業全体) 2.6 (残事業) 1.6	総費用 (残事業)/ (事業全体) 85 / 942 億円 事業費 : 72 / 901億円 維持管理費 : 13 / 41億円	総便益 (残事業)/ (事業全体) 137 / 2,452 億円 走行時間短縮便益 : 127 / 2,294億円 走行経費減少便益 : 3.5 / 145億円 交通事故減少便益 : 6.5 / 13億円	基準年 平成20年		
感度分析の結果	残事業（事業全体）について感度分析を実施 交通量変動 : B/C=2.0 (交通量+10%) B/C=1.5 (交通量-10%) 事業費変動 : B/C=1.5 (事業費+10%) B/C=1.8 (事業費-10%)					
事業の効果等	・円滑なモビリティの確保（岡山空港へのアクセス向上が見込まれる） ・国土・地域ネットワークの構築（地域高規格道路「空港津山道路」の一部を構成） 他16項目に該当					
関係する地方公共団体等の意見	岡山北バイパスの整備により、国道53号の交通円滑化が図られるとともに、市民生活の快適化と沿道の活性化が期待されることから、岡山市をはじめとする2市5町から構成される空港津山道路整備促進協議会などより早期整備の要望を受けている。					
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	沿線部では商業施設等の立地により市街化が進展し、沿道地区人口も増加している。 周辺地域の自動車交通の増加（山陽自動車道岡山I.C.や岡山空港利用等による）に伴い、津島地区や津高地区では慢性的な交通混雑が発生している。					
事業の進捗状況、残事業の内容等	平成19年度末で用地買収は80%完了しており、現在までに岡山市津島～岡山市吉宗までの8.7kmが暫定供用済み。					
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	投資効果の早期発現を図るため段階的に整備しており、残る区間についても早期全線供用を目指し、事業を推進する。					
施設の構造や工法の変更等	建設発生土の有効利用によりコスト縮減を図っている。					
対応方針	事業継続					
対応方針決定の理由	以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。					
事業概要図	<p>The map illustrates the Okuyama North Bypass (岡山北バイパス) project, a 10.5 km road connecting Tsushima (津島) and Gisho (吉宗). It shows the project route in red, with segments marked as 'Completed' (完成) in solid red and 'Provisional' (暫定) in dashed red. The map also depicts existing infrastructure including National Route 53 (国道53号), National Route 10 (国道10号), and National Route 187 (国道187号). Key locations like Tsushima (津島), Gisho (吉宗), and the Okuyama Airport (岡山空港) are labeled. A legend in the bottom right corner identifies the project route, supply areas, and various road types such as expressways, national roads, and local roads.</p>					

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。